

いずみのひろば

2018年7月号
日本基督教団堺教会
No. 476 教会学校



「12人のお弟子さん」

ルカによる福音書 6:12-16

神さまのみこころを伝え、み業を行うために、イエスさまと一緒に働いてくれる12人のお弟子さんを選び出しました。彼らは「使徒」とも呼ばれています。どんな人たちが選ばれたのかな？

ペトロさんは、もともとお魚をとる漁師さんでした。イエスさまが大好きでしたが、イエスさまが逮捕された時「あの人のことなど知らない。」と、イエスさまを見捨ててしまいました。

マタイさんは、ユダヤの国を支配していたローマに納める税金を集めていた人です。余分に多く集めて自分のものにしていたので、みんなからきらわれていました。

他にもうたぐり深いマルコさんや、イエスさまをお金で祭司長たちに売りわたし、十字架へと追いやったユダなどがいました。

イエスさまが選ばれた弟子たちは、決して偉い人たちや賢い学者さんやお金持ちの人たちではありませんでした。それどころか欠点も多くて仲が悪い人たちでした。でもイエスさまは、その人たちを神さまの福音、喜ばしい知らせを伝えるための自分の弟子として選び出しました。

自分が十字架につけられ、死んでよみがえり、天に帰られたあと、自分の業を引きついで教会を建てて行く、その務めを彼らにゆだねられました。

この12人の弟子たちを選び出す前、イエスさまは山に登り、一晩中神さまに祈りました。そして夜が明けると弟子たちを呼び寄せ、その中から12人を選び出したのです。

弟子たちは特にすぐれた立派な人たちではありませんでした。でもイエスさまの祈りが彼らを支え、彼らを選び彼らをこの世界に福音を伝えるために、遣わしたのです。

イエスさまは私たちのためにもいつも、祈って下さっています。

神さまの福音を伝えるために、私達も神さまに招かれ、選ばれ、遣わされているからです。

失敗 したって平気です。イエスさまの祈りが私達を支えて下さっているから、かならず何度でも立ち上がらせて下さいます。それを信じて歩みましょう。

